

農山漁村地域整備計画

令和2年2月14日策定
令和2年11月9日変更
令和3年2月9日変更
令和4年2月25日変更
令和5年2月9日変更
令和6年2月1日変更
令和7年3月5日変更

計画の名称 埼玉の木づかい促進路網計画
計画策定主体 埼玉県
対象市町村 秩父市、飯能市、本庄市、日高市、毛呂山町、越生町、小川町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、寄居町（16市町村）
計画の期間 令和2年度～令和6年度（5ヶ年）
計画の目標 本県の森林は約12万haで、その半数が人工林であり、森林資源は充実しつつある。 一方、本県における新設木造住宅着工戸数は全国第4位（平成30年）であり、全国有数の木材消費県であるが、新設木造住宅への県産木材の利用は低位にとどまっている。 このため、木材の生産基盤を担う森林管理道の開設・改良を実施し、木材搬出コストの低減を図って外材との競争力を高め、県産木材の利用拡大を促進することを目標とする。 また、路網を整備することで、今まで手入れの行き届かなかった森林の整備を促進していく。
定量的指標 県産木材供給量を94千m3から112千m3に増加させる。
対象事業 別紙のとおり

(別紙)

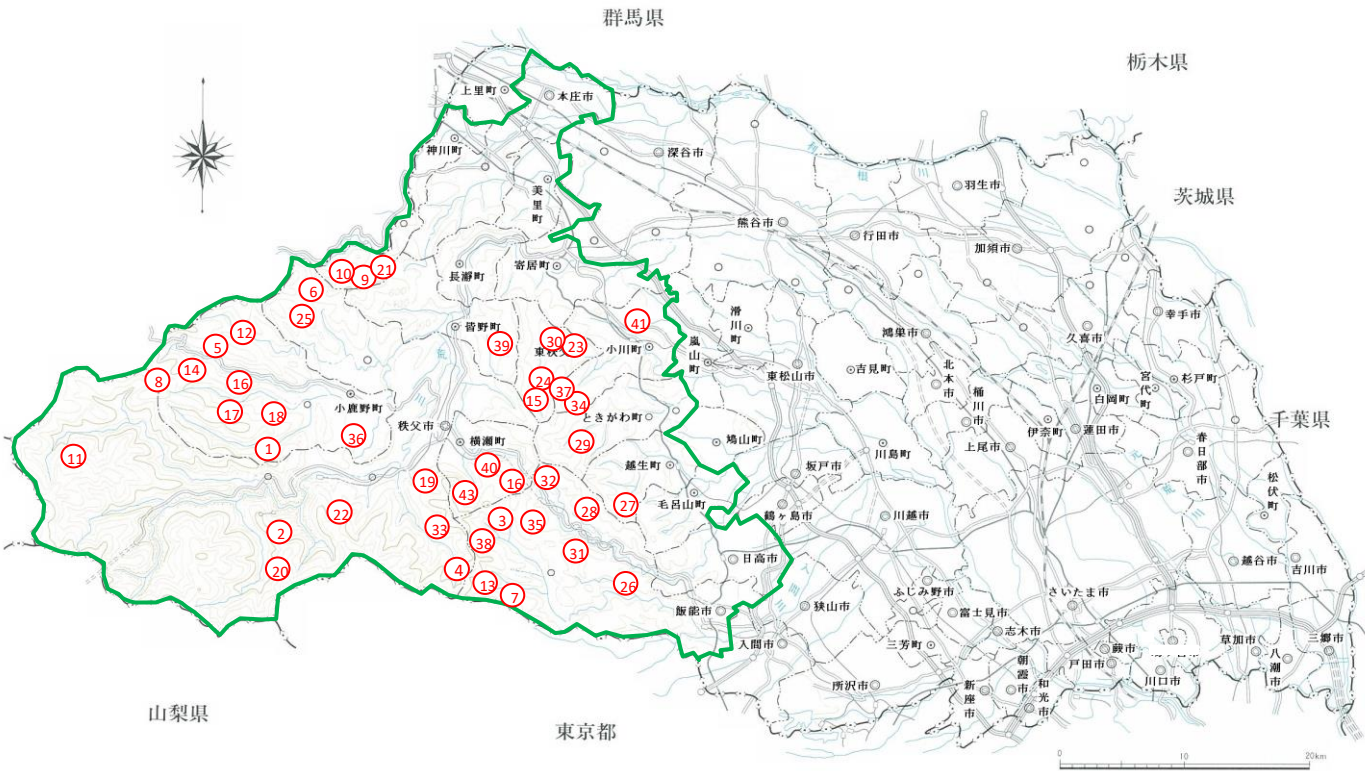
農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
森林整備事業	育成林整備事業	御岳山2号線	県	小鹿野町	開設 延長70m	R5 ~ R5	30,000	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	大血川線	県	秩父市	改良 延長70m	R2 ~ R6	41,475	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	西名栗線	県	飯能市	改良 延長40m	R3 ~ R3	14,743	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	広河原逆川線	県	飯能市 秩父市	改良 延長326m	R2 ~ R5	138,617	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	茅ノ坂峠線	県	小鹿野町	改良 延長61m	R2 ~ R4	44,124	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	太田部峠2号 線	県	秩父市	改良 延長51m	R2 ~ R6	24,180	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	大名栗線	県	飯能市	改良 延長154m	R3 ~ R6	73,193	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	金山志賀坂線	県	秩父市 小鹿野町	改良 延長171m	R2 ~ R6	66,121	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	城峰2号線	県	神川町	改良 延長385m	R2 ~ R3	59,915	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	矢納梢尾線	県	神川町	改良 延長60m	R2 ~ R2	11,840	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	大山沢線	県	秩父市	改良 延長81m	R4 ~ R6	126,525	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	長久保線	県	小鹿野町	改良 延長150m	R2 ~ R4	20,294	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	御岳山2号線	県	小鹿野町	改良 延長51m	R4 ~ R5	34,344	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	有馬線	県	飯能市	改良 延長55m	R5 ~ R6	20,680	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	八日見線	県	小鹿野町	改良 延長23m	R5 ~ R5	6,000	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	荻殿線	県	東秩父村	改良 延長94m	R6 ~ R6	11,229	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	南沢線	横瀬町	横瀬町	改良 延長15m	R4 ~ R4	10,000	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	橋立線	秩父市	秩父市	改良 延長13m	R5 ~ R5	4,700	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	雲取線	秩父市	秩父市	改良 延長13m	R5 ~ R5	6,270	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	藤指線	小鹿野町	小鹿野町	改良 延長24m	R5 ~ R5	16,359	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	柏沢線	小鹿野町	小鹿野町	改良 延長28m	R5 ~ R5	53,277	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	江瀬谷線	神川町	神川町	改良 延長400m	R5 ~ R6	20,000	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	熊倉線	秩父市	秩父市	改良 延長16m	R6 ~ R6	8,620	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	広河原逆川線	飯能市	飯能市	改良 延長11m	R6 ~ R6	29,900	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	勝呂入山線	県	東秩父村	舗装 延長1294m	R3 ~ R6	77,537	総事業費が10億円 以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	萩平笠山線	県	東秩父村 小川町	舗装 延長701m	R5 ~ R6	41,928	総事業費が10億円 以下のため未記入	

森林整備事業	林道改良事業	明ヶ平沢戸線	県	秩父市	舗装 延長250m	R4 ~ R4	12,772	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	長尾坂野口入線ほか	飯能市	飯能市	保全整備 2路線2箇所	R2 ~ R2	6,500	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	笹郷線ほか	越生町	越生町	点検診断 6路線9箇所	R2 ~ R2	2,938	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	八徳線ほか	西川広域森林組合	飯能市	点検診断 14路線24箇所	R2 ~ R2	6,910	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	久保向線	ときがわ町	ときがわ町	点検診断 1路線1箇所	R2 ~ R2	1,055	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	入山線ほか	東秩父村	東秩父村	点検診断 8路線15箇所	R2 ~ R2	3,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	平坂飛村線	飯能市	飯能市	点検診断 1路線4箇所	R3 ~ R3	1,232	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	御岳山2号線ほか	県	飯能市・秩父市・小鹿野町・横瀬町・神川町	点検診断 31路線80箇所	R4 ~ R6	47,836	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	大神楽線	秩父市	秩父市	点検診断 1路線1箇所	R4 ~ R4	1,800	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	赤木七重線ほか	小川町	小川町	点検診断 2路線6箇所	R4 ~ R4	2,000	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	花桐線ほか	飯能市	飯能市	点検診断 10路線14箇所	R5 ~ R5	2,376	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	釜の沢伊豆沢線ほか	小鹿野町	小鹿野町	点検診断 16路線29箇所	R5 ~ R5	9,878	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	栗山線	小川町	小川町	点検診断 1路線1箇所	R5 ~ R5	840	調査及び計画策定等のソフト整備のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	赤木七重線	小川町	小川町	保全整備 1路線3箇所	R5 ~ R5	3,500	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	山中線ほか	飯能市	飯能市	点検診断 2路線11箇所	R6 ~ R6	3,100	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	二本木線ほか	皆野町	皆野町	点検診断 8路線20箇所	R6 ~ R6	6,380	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	小島線ほか	横瀬町	横瀬町	点検診断 7路線20箇所	R6 ~ R6	5,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	高谷角山線	小川町	小川町	点検診断 1路線3箇所	R6 ~ R6	1,200	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	二子線	横瀬町	横瀬町	保全整備 1路線1箇所	R6 ~ R6	4,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
合計 (全体事業費)							1,114,189		

凡例			
番号	事業名	路線名	事業主体
①	育成林整備事業(開設)	御岳山2号線	県
②	林道改良事業(改良)	大血川線	県
③	林道改良事業(改良)	西名栗線	県
④	林道改良事業(改良)	広河原逆川線	県
⑤	林道改良事業(改良)	茅ノ坂峠線	県
⑥	林道改良事業(改良)	太田郎峠2号線	県
⑦	林道改良事業(改良)	大名栗線	県
⑧	林道改良事業(改良)	倉山志賀坂線	県
⑨	林道改良事業(改良)	城峰2号線	県
⑩	林道改良事業(改良)	矢納櫓尾線	県
⑪	林道改良事業(改良)	大山沢線	県
⑫	林道改良事業(改良)	長久保線	県
①	林道改良事業(改良)	御岳山2号線	県
⑬	林道改良事業(改良)	有馬線	県
⑭	林道改良事業(改良)	八日見線	県
⑮	林道改良事業(改良)	萩殿線	県
⑯	林道改良事業(改良)	南沢線	横瀬町
⑰	林道改良事業(改良)	藤指線	小鹿野町
⑱	林道改良事業(改良)	柏沢線	小鹿野町
⑲	林道改良事業(改良)	橋立線	秩父市
⑳	林道改良事業(改良)	雲取線	秩父市
㉑	林道改良事業(改良)	江瀬谷線	神川町
㉒	林道改良事業(改良)	熊倉線	秩父市
④	林道改良事業(改良)	広河原逆川線	飯能市
㉓	林道改良事業(舗装)	勝呂入山線	県
㉔	林道改良事業(舗装)	萩平笠山線	県
㉕	林道改良事業(舗装)	明々平沢戸線	県
㉖	林道点検診断・保全整備事業	長尾坂野口入線ほか1路線	飯能市
㉗	林道点検診断・保全整備事業	笹郷線ほか5路線	越生町
㉘	林道点検診断・保全整備事業	八徳線ほか14路線	西川広域森林組合
㉙	林道点検診断・保全整備事業	久保向線	ときがわ町
㉚	林道点検診断・保全整備事業	入山線ほか7路線	東秩父村
㉛	林道点検診断・保全整備事業	平坂飛村線	飯能市
㉜	林道点検診断・保全整備事業	御岳山2号線ほか23路線	県
㉝	林道点検診断・保全整備事業	大神楽線	秩父市
㉞	林道点検診断・保全整備事業	赤木七重線ほか1路線	小川町
㉟	林道点検診断・保全整備事業	花桐線ほか9路線	飯能市
㊱	林道点検診断・保全整備事業	釜の沢伊豆沢線ほか15路線	小鹿野町
㊲	林道点検診断・保全整備事業	栗山線	小川町
㊳	林道点検診断・保全整備事業	赤木七重線	小川町
㊴	林道点検診断・保全整備事業	山中線ほか	飯能市
㊵	林道点検診断・保全整備事業	二本木線ほか	皆野町
㊶	林道点検診断・保全整備事業	小島線ほか	横瀬町
㊷	林道点検診断・保全整備事業	高谷角山線	小川町
㊸	林道点検診断・保全整備事業	二子線	横瀬町
	整備計画対象市町村		

埼玉の木づかい促進路網計画 位置図



農山漁村地域整備計画評価調書

計画の概要	計画の名称	埼玉の木づかい促進路網計画
	計画策定主体	埼玉県
	対象市町村	秩父市、飯能市、本庄市、日高市、毛呂山町、越生町、小川町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、寄居町（16市町村）
	計画期間	令和2年度～令和6年度（5ヶ年）
	計画の目標	本県の森林は約12万haで、その半数が人工林であり、森林資源は充実しつつある。 一方、本県における新設木造住宅着工戸数は全国第4位（平成30年）であり、全国有数の木材消費県であるが、新設木造住宅への県産木材の利用は低位にとどまっている。 このため、木材の生産基盤を担う森林管理道の開設・改良を実施し、木材搬出コストの低減を図って外材との競争力を高め、県産木材の利用拡大を促進することを目標とする。 また、路網を整備することで、今まで手入れの行き届かなかった森林の整備を促進していく。
	定量的指標	県産木材供給量を94千m3から112千m3に増加させる。
	対象事業	森林整備事業
	埼玉県	1, 114, 189千円

評価項目	評価基準	評価内容	判定
目標の妥当性	関連する計画との整合性が図られているか。	埼玉農林水産業振興基本計画指標との整合性を図っている。	○
	地域の課題に対応する目標となっているか。	県産木材の安定的な供給体制の整備は、地域の課題となっている。	○
整備計画の効果・効率性	整備計画の目標と指標の整合性がとれているか。	目標・指標ともに県産木材の供給量増加としており、整合性をとっている。	○
	計画期間内に目指すことが可能な指標となっているか。	事業完了時に確認できる具体的な数値となっている。	○
	対象事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	路網整備により木材生産コストの低減が図られ、木材供給量の増加が見込めることから、定量的指標として適合している。	○
整備計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境が整っているか。	実施箇所の現場条件、事業実施に係る技術力、執行体制等から検討して実施可能な計画となっている。	○
	地元の機運が醸成されているか。	地元からの要望があり、事業の同意を得られている。	○
評価結果	該当する全ての評価項目において判定が○のため、事業を実施する。		

令和2年度～令和6年度（5ヶ年）